

在宅医療を支える医師の栄養管理

富山県在宅医療支援センター 在宅医療スキルアップセミナー

12月18日 金 19:30-20:50

富山県医師会館＋Web

受講対象
医師および
関係多職種

講座内容

「地域医療における栄養管理の重要性 ～2027年、医学における重要な節目に備えて～」

国際的な診断名の分類ICD-11に、「5B72：成人の低栄養」という項目が追加され、2027年よりその運用が開始される予定です。成人の低栄養は、診断すべき病名として、国際的に認知されたということになります。この診断は誰が行うべきでしょうか？病名の診断は、やはり医師が行うべきではないかと思います。成人の低栄養の診断は、GLIM基準という診断基準に基づいて行われると規定されています。われわれ医師は、あらためて、成人、とくに、高齢者の低栄養とその弊害について見直し、診断に習熟する必要があると思います。

講師

吉田 貞夫 先生

なかがみ西病院 内科
沖縄大学健康栄養学部 客員教授
金城大学 客員教授

医師として栄養療法や低栄養の研究・臨床に取り組み、骨格筋量推定システムの特許も取得。著書の執筆やテレビ出演など幅広く活動し、現在はなかがみ西病院内科に勤務するほか、大学の客員教授として後進の育成にも携わる。



担当理事よりコメント

高齢者の「低栄養」を見逃さず、正しく診断する時代へ。
在宅医療に求められる視点、GLIM基準と栄養管理を学んでみませんか？

お申込み

右のQRコードをスキャンしてお申込ください。
(おひとりにつき、1アドレスにてご登録ください)

お問合せ

富山県在宅医療支援センター 井澤
TEL：076-429-4466
MAIL: zaitaku@toyama.med.or.jp

